



CAPTAIN

Message from 10s

FLUGELII 20th Anniversary

1999-06

寺田裕一



FII誕生前夜..

酒と女をこよなく愛する男達の共通点は、、サッカーだった週末の合コンの前にはすることがないので、サッカーを始めたちなみに、平日も金曜日は大抵合コンだった...

GMは、ANAの販売キャンペーンで「とび丸」の着ぐるみをいつも着ていた



FII誕生..

チーム名とユニホームを決めるため、
ANA大阪支店2階会議室にて

活動を充実させるために合宿を企画！狙いは勿論...

チームの一体感を高めるためにFIIダンスを考案！
後に全国に広がることになるとは.....

1999年年末、ミレニアムパーティーと称してクラブを
貸し切って集まったのは男性が40名、女性が110名...
この中に結婚するカップルも生まれた！

FIIのチーム名

1999年元旦、
天皇杯で優勝したFLUGELSは消滅

チームを愛してやまない男達は
チームの記憶を歴史に残すために
「FLUGEL 2」と名乗った



FIIのチームカラー

ANAのコーポレートカラー



FLUGELSのチームカラー



オリジナルFIIのフォーメーション



攻撃的な3-5-2

- DFはフラット3でラインはアゲx2
- 中盤のディフェンスはアグレッシブ
- 攻撃パターンは右の若林の縦の突破からのセンタリング、そして左からは技巧派の川勝のトリッキーなドリブルからのシュート。ボランチから押し出して真ん中を突破することも多かった。
- 気がつく全員で攻めているケースが多かった
- GK上坪の顔とお尻が綺麗で有名

FW:太一さん、平野、森本、山さん
MF :海老沢、平山、田辺、古谷さん、
DF : 福田、原田、上田、久保、堀さん
GK : 森本、

Next 20 Years!

少年老い易く学成り難し

人間力を高めて豊かな人生を！

by 寺田裕一



2000～
森本幸広



時代背景..

GMが2000年4月に東京に転勤

チームの良心と言われたGMが不在となり、野獣ばかりが残されたチームを託せるのは長年の信頼関係を築いてきた森本以外には考えられなかった。

活動激減

関西チームの活動が激減して、東京からGMが試合を組んだり、山さんや多田などの東京メンバーを率いて遠征に行ったりしていた。

オリジナルメンバーの東京進出

ANAメンバーや旅行会社に勤めていたオリジナルメンバーが東京に進出。都築 篤史はGMの家にシェアハウスをするも、ラブホテルのように菊名の豪邸を使ってGMの逆鱗に触れ、今日に至る。。。



西の森本..

現在、西に残っているメンバー

森本CAPTAIN、ノジヤん、川勝、平野、藤島、法貴と中心メンバーが未だに残っている。活動をしようと思えば可能だと思うが、高齢化が進んでいる現状は打破できるか？

鳥よし

新地にあるF2のよく行っていた鳥よしの鳥スーブは絶品。ここでは数々の送別会や合コンを行い、ここから行方不明になる輩が多数いたがまた皆で集まって舌鼓を打ちたい！

Next 20 Years!

20周年記念パーティの準備での皆さんのやり取りを見て
企画力とアイデア、また結束力は目を見張るものがありますね
熱い思いを感じ温度差に気後れもしましたが
ホントに素晴らしいチームだと心底思ってます

寺田さんがずーっといい続けてた
「人間力を高めよう」が皆に浸透してますね

これまでの20年、そしてこれからのスタートで
色んなことがあると思いますが
「きつとうまくいく」を合言葉に
これからも頑張ってください!!

by 森本幸広



2006-09

多田佳史



時代背景..

リーマンショックによる経済不況

にもかかわらずテラダハウスは所有し続け、インキュベーターとしての役割を担い、立派な社会人を育てていった。
あつしさん元気？

インカレサークル、スーパーフリー事件

一部F2メンバーの出身校
東京の大学、W大学、KO大学、etc。
F2は実は高学歴と言う諸説あり。
F2東No大卒業生は実は低脳大卒業では？と学歴詐称疑惑。
新潟県出身者も一くくりにされる始末。

少子高齢化社会

番頭からコムスンブラザーズを経て旅立ちへ

そんなバラエティに富んだ時代に**F2**は...



2000年～2009年 その頃F2は

企業の福利厚生の見直しに飲み込まれ、F2サッカーの性地(兼)聖地「菅田グラウンド」を失う事に。これにて毎週土曜日の朝、ここに集まればサッカーが出来る、そんな素晴らしい環境を失う。

創立メンバーの家庭環境、社会的地位、会社貢献も年齢と共に変化し、多くのメンバーが異動・転籍へ。その結果F2の好敵手「殿様ガエル」とのM&A in 2001年。

菅田最後の日、出前ピッツアを囲み多田キャプテン就任発表と今後の活動について語り合う。も、早々に二次会へ。

当時のメンバー(抜けてたらごめんなさい)

基本3-5-2

中盤を厚くポジションで試合を支配

夜は0-0-10

FW

山本、あつし、若林、おぎ、小川、ひろき、松平
ミヤ、りょうすけ、小森谷しの、ダイジ、直人

MF

寺田、古谷、海老沢、川勝、修平、金子、石山、
瀧1、瀧2、かつ、わか、小松原、なり、吉川、篠崎

“3点差から代打”
今西

DF

多田、牧野、清水、吉武、上埜、藤原、平山、
正人、小沢、アナコンダ

GK

上坪、酒井、亮太、丸岡、浅川

戦績

西暦	リザルト
2001年?	波崎グリーンカップ何度か優勝 決勝戦の対戦相手が今や戦友であるAC セミアさん!
2005年?	清水フレンドリーカップ優勝
2008年	清水フレンドリーカップ優勝
2008年	波崎グリーンカップ優勝
2000- 2009の間 で	<ul style="list-style-type: none">波崎グリーンカップ何度か優勝 夜に闇へと消える面々。鼻が曲がる 輩。清水フレンドリーカップ優勝2回、 準優勝何度か。 朝まで飲む面々。ボディペインティ ングされる面々。ここでも鼻が曲が る輩。Goalしてユニ脱いでイエロー カードを頂戴する輩。

<http://www.e-greenet.com/tokyo/2008/gcup17/8sute-zikekja.htm>



2000年～2009年 その頃F2は

見た目は大人、頭脳は子供の当時20代半ばが
運営の中心に(筆頭はGMだったような気も)

環境を失った我々は、個々のリレーションシップ
を頼りに試合会場、対戦相手探しに奔走。
時にはネットで対戦相手を探すことも。
どこでどう辿り着いたのか、Newsの手越くんと
試合することも。

全くもってOrganizeされているとは言えないが、
楽しくサッカーをする、そこに行けば仲間に会え
る、それがモチベーションとなっていたように思
う。若さゆえのパワーで綱渡りしていた時代。

1時間前集合と、試合前後にとにかく話すことは徹
底していた記憶があるが、



Next 20 Years!

時代は移り変わる

現役世代にエールを♪

時代の移り変わり、**主役はその時その時の世代**です。

過去に縛られず、現代の流れを読み、立派なチームへの成長を期待します。
我々ロマンスグレーのナイスミドル層も批評だけに終わらず行動し貢献します。

- 出席率の向上
- 財政面(F2社長多数説)
- シニアチームの立ち上げ&サッカー生涯スポーツ化

ゴールデンエイジと呼ばれる、偶然集まった単なるボリュームゾーンの
50年生まれはF2で紆余曲折を経ても、**信頼しあえる仲間**であることは変わらず。
こいつらとは**一生一緒にサッカーがしたいし夜遊びしたい**。
そんな出合いをF2が与えてくれた事に感謝しつつ、
それを継承していく必要もあるかな。
そろそろ動き出す時期か。その為に取り込まなければならない輩が。

by 多田佳史



2010-12

清水 哲



フォーメーション 4-5-1

【ベスト11】

GK シュウ

DF ウジ

DF マツキー

DF テツ

DF ニツシーマウス

MF オトコマエ

MF ユウ

MF ワカ

MF クラ

MF オサム

FW ミヤ

GK シュウ

判断力に不安要素を抱えるもののバツグンの反応速度は前世(猿)のDNAをしっかりと引き継いでいる。(現在は引退しクラブ会計スタッフとして活躍)

DF ウジ

声の通らないキャプテンの代わりによく声を出しピンチとなれば得意のスライディングで幾度となくチームの危機を救った影のゲームキャプテン。(結婚♡後に現キャプテンを支える一翼として期待)

DF マッキー

空中戦の強さは言うまでもないがPK返上率も然り…それだけ危機管理能力が高いということだろう。(現在は引退し息子の野球コーチとして躍動)

DF テツ

攻守ともにメンバーのスキルが高かったため戦術等に頭を悩ませることなく2シーズンを愉しく過ごせたと自負しています！(現在も現役続行中)

DF ニッシーマウス

「初速=加速」という新しい法則を生み出したレジェンドプレーヤー。当然相手俊足FWの餌食になる事もしばしばあったが身体(顔)のデカさを上手く使いそつなく熟す。(現在は引退し夢の国と家庭の両立を図る)



MF オトコマエ

簡単に言うとチームのバランサーである。全盛期は神出鬼没な運動量とキープ力は絶大な信頼感があった。(因みに膝を壊しうなだれる姿もオトコマエであった)

MF ユウ

キャプテンであった私がチームへの加入を薦め現在の地位を確立した自慢のソールメイト。オトコマエ選手の相方として献身的なプレーを見せた。(好物はかりんとう)

MF ワカ

正確なロングフィードとフリーキックを得意とする攻撃的MF。私の後任も快く拝命してくれたハニカミ大志である。(アキレス腱断裂からの1日も早い復帰を求む)

MF クラ

ボールを止める、蹴るの基本スキルが1番高い選手。視野も広く、またムードメーカーであり誰からも慕われる存在である。(好物はディフェンス力のない女性♡)

MF オサム

「ストライカー」という名が相応しい選手。当時既にピークは過ぎていたものの独特なドリブルからのフィニッシュは相手DFにとっては脅威であった。(巣鴨のチェルシーことFCセミアが触手を伸ばしているとの噂が)

FW ミヤ

当時から不動のエースであり攻守ともにそつなく熟せる万能型FW。そして自己意思表示のはっきりした気持ちの良い選手。(いじられるのがめっぽう好きな男)



実績

2012シーズン
清水フレンドリーカップ
優勝!!



Next 20 Years!

今後、おっさん化現象が
更に加速しますが
皆さん相変わらずな
サッカー選手でいましょう！

by 清水 哲



2013-15

若松大志

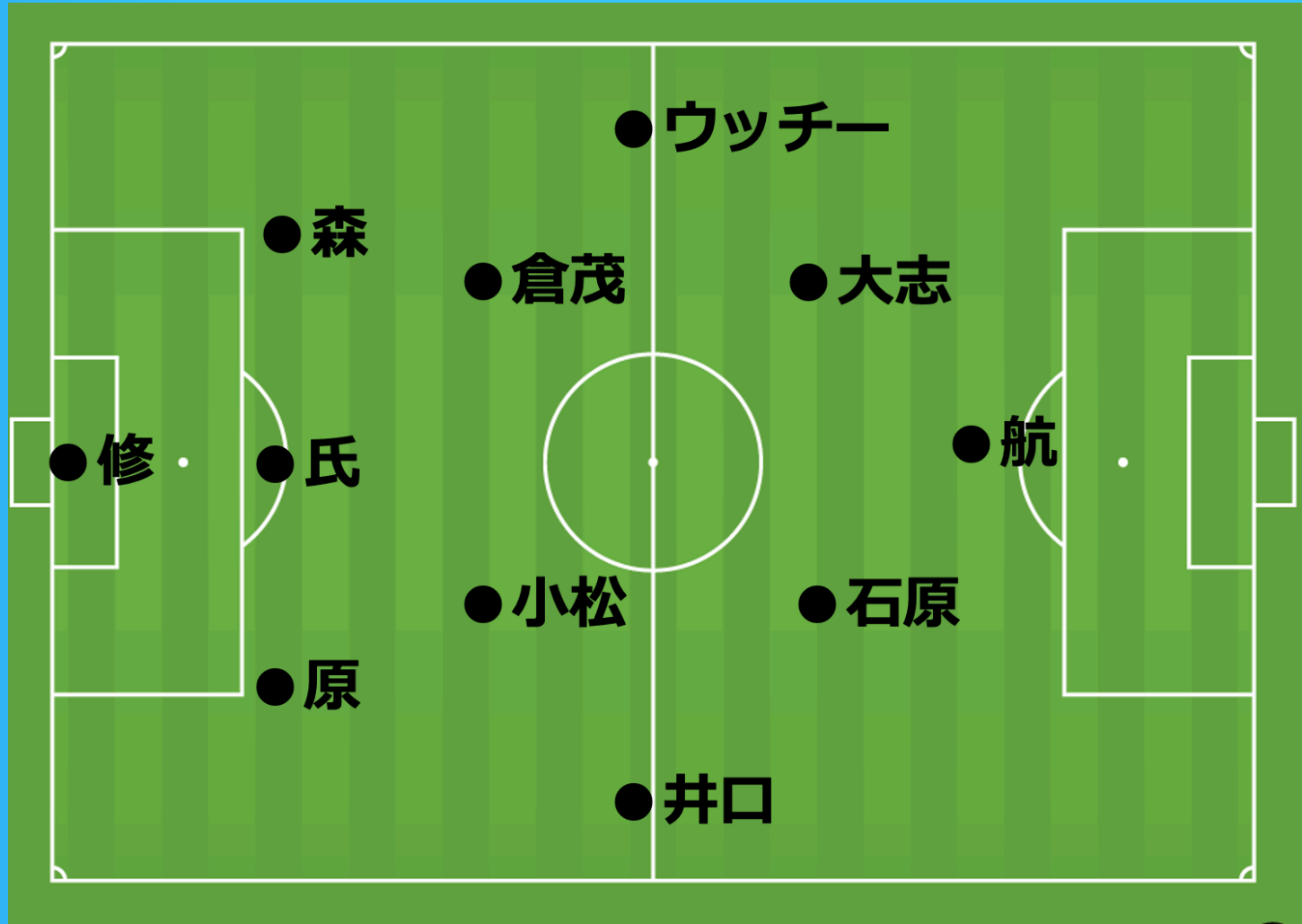


2013年 チームの特徴と成績

- ・メンバーの尽力により毎週土曜のチーム活動可能に
- ・実力&信頼から主力メンバーを選定
- ・フォーメーションは3-4-2-1
- ・個々の能力に応じたAB 2 チーム編成
- ・ブログを活用して各自のプレーや個人成績の見える化
- ・前半Aチーム後半Bチーム総入替での**清水優勝**

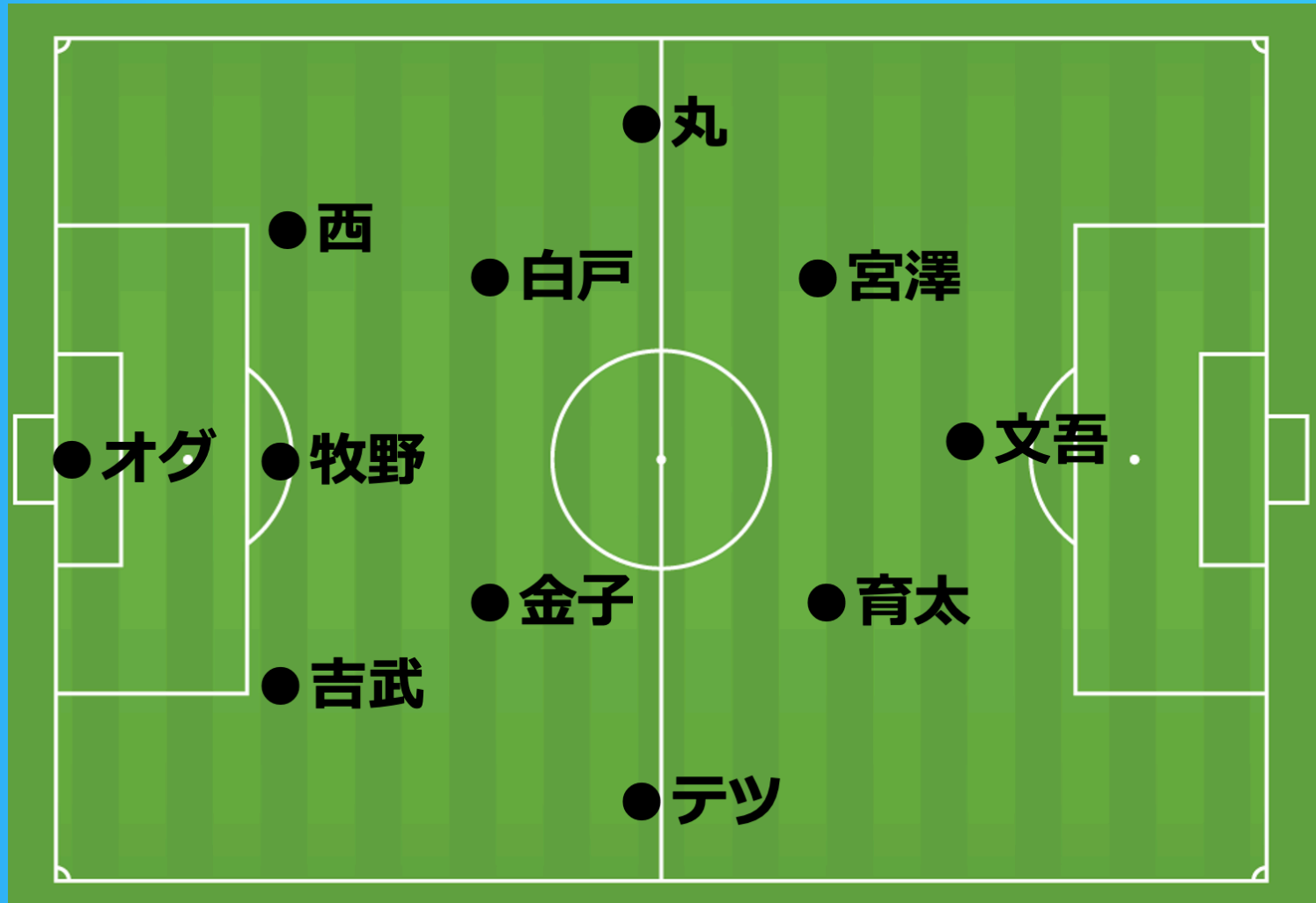
清水フレンドリーカップ2013

チームA



清水フレンドリーカップ^o2013

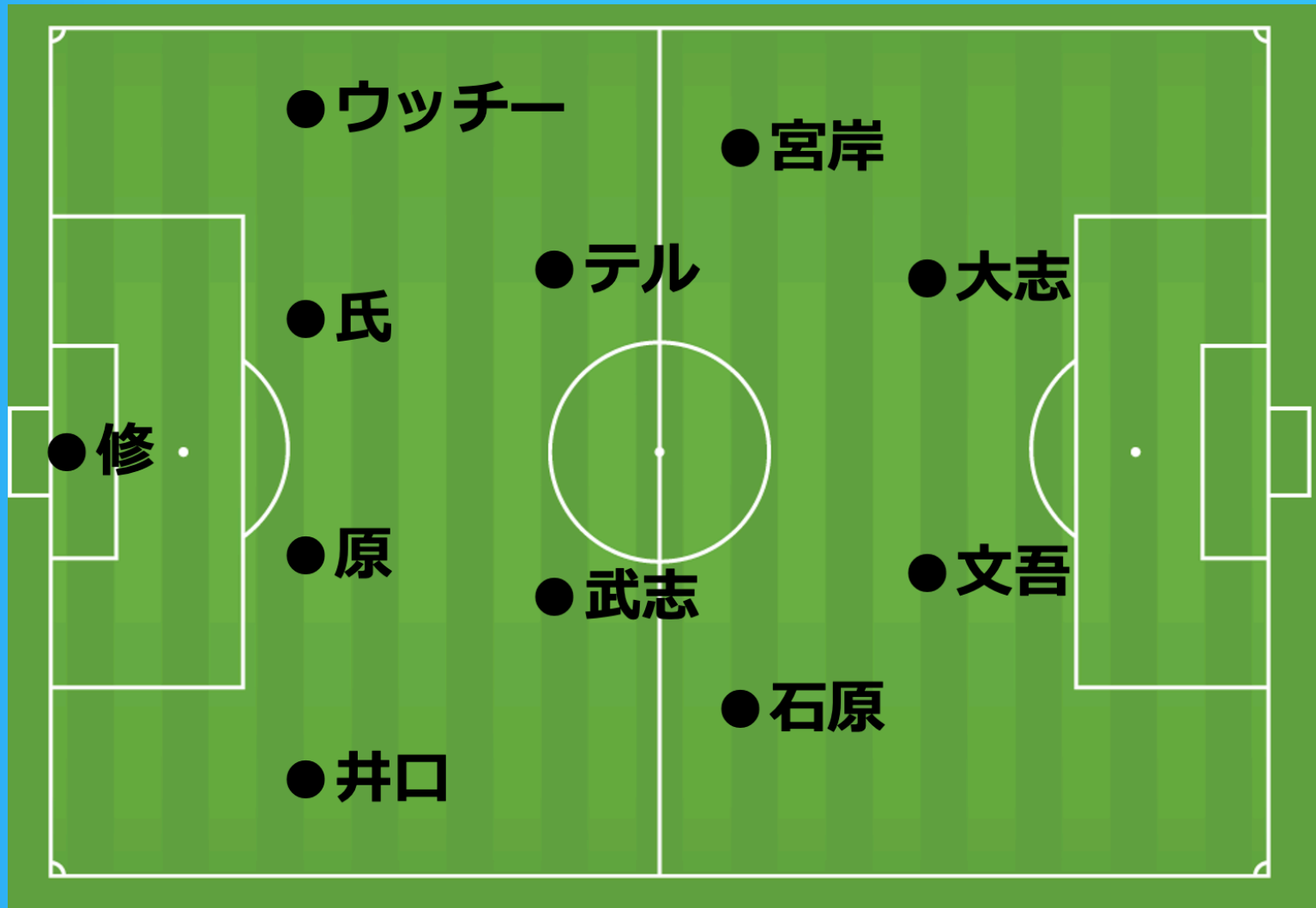
チームB



2014年 チームの特徴と成績

- ・ マンネリを防ぐため戦術を変更
- ・ フォーメーションは4-4-2
- ・ 前線から追い込むハイプレスを実行
- ・ 河口湖オープン大会に初参加で**優勝**

河口湖オープン大会2014

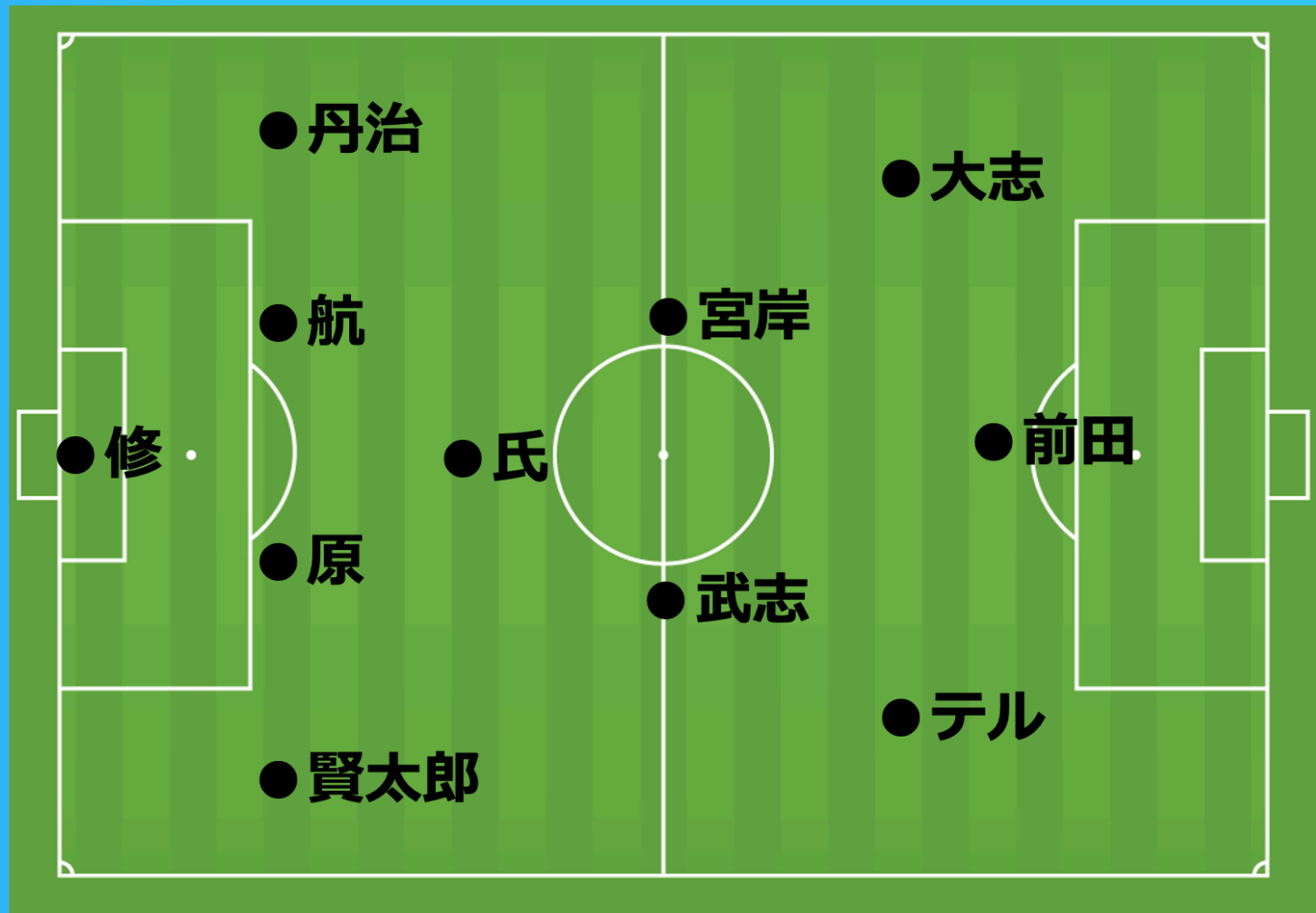


2015年 チームの特徴と成績

- ・ マンネリを防ぐため戦術を変更
- ・ フォーメーションは4-3-3
- ・ ゾーンとマンツーマンを合わせたハイプレス
- ・ アンカーを中心としたビルドアップに挑戦
- ・ 河口湖オープン大会PK負けで準優勝
- ・ ENリーグ初参加でリーグ戦カップ戦とも**全勝優勝**

ENリーグ2015

基本フォーメーション



Next 20 Years!

- 20代選手の確保
- 競争力のある世代交代
- ベテラン選手の積極的行動と発言
- チームを牛耳る野心
- もっと自分自身に厳しく
- サッカー以外の交流（登山）

by 若松大志

2016-18 渡邊武志



キャプテンとして目指すビジョン

- ひとりひとりが持つ**ストロングポイント**を最大限に活かし、それを束ねて「チームとして強い」集団になる
- チーム創設からの FLUGELII メンバー & ファミリーの**絆を絶やさず、その歴史を今のチームのパワーにする**

2016~2018 変化への対応

テラさんの長期不在

平均年齢の上昇／チーム状況の変化

ENリーグへの参加：計画的なチーム運営

グラント確保／マッチメイク のコントロール



どうする!?

2016~2018 変化への対応

副キャプテンの任命：ワタル & テル

年間目標／活動計画の設定

運営体制（マッチメイク・グラウンド・リーグ・備品・会計）

データ化（勝敗／得点／アシスト／出席率）→ 中間＆年間報告

活動ブログ（記載するメンバー持ち回り、コメント活用、活性化）

試合後の**体幹トレーニング**：大志さん & ユウ

互いの強み 無記名アンケート＆集計（2017 清水大会前）

【大志さん時代からの継続】

試合前ミーティング／戦術ボード使用
試合後ふりかえり／選手からコメント



2018年 個人成績

	1位	2位	3位	4位	5位	6位～
参加回数	宮岸 (33回)	若松(大) (31回)	前田 (30回)	渡邊 若松(航) (28回)	江川 安井 (26回)	氏家 (25回) 川田 (24回) 石原 (23回)
得点数	宮岸 (27点)	若松(大) (20点)	前田 (11点)	宮澤 (10点)	氏家 (6点)	渡邊 (5点) 阿部 (4点) 倉茂、若松航、 長壁 (3点)
アシスト数	若松(大) (18点)	渡邊 宮澤 (7点)	宮岸 (5点)	氏家 前田 阿部 (4点)	倉茂 長壁 (3点)	本山、若松航、 河野 (2点)

ENリーグ 審判派遣	3月 4月 5月 6月	江川、若松(航)、川田 若松(大)、若松(航)、宮岸 石原、中川、渡邊 安井、前田、浅井
活動ブログ コメント回数	15回以上 10～14回 5～9回	宮岸、若松(大)、渡邊、宮澤 - 高木、森、川田、氏家、井口

2017年の清水大会前、
互いの強みを改めて認識し
大会に向かう一体感を高めるため
全員アンケート実施！

各選手の強み & 期待するプレー

この時代の中心メンバーから何人が紹介 →



09 江川文吾

- 仲間を励ます優しさも持ちつつ相手には厳しくいくプレー
- 声かけ
- ムードメーカー
- 気持ちに乗ったときのディフェンスはチーム1
- 体を生かしたプレイ
- ブレないメンタル
- 高さ
- チームを安定させる声
- ムードメイキング
- 声出し
- 激しさ、ムードメイク
- ブレないメンタル
- ボディコンタクトの強さ
- フィジカル
- カバーリング
- ポジティブな声かけ
- 安定感
- 対人の強さ、ムードメーカー
- 声かけ
- 高さ
- チームへの声
- ヘディング
- パワープレー時の得点

20 本山弘也

- 高い位置にオーバーラップからのクロス
- 1:1で負けない守備
- アジリティ
- スピードの速さ
- オーバーラップ
- スピードと邁進力
- スピード
- 気持ちの強さ
- スピード
- 縦への勝負
- オーバーラップ
- ボールのもらい方
- 攻守の切り替えの早さ
- スピード
- 早いクロス
- 爆発的なスピードと闘争心
- スピード
- 対人の強さ
- アップダウンを繰り返せる運動量
- 得点につながるクロス
- 縦へのスピード
- 運動量
- スピード
- メンタル
- 縦への突破
- 運動量
- センタリング（アーリー含む）

30 前田賢一

- とにかくゴールが見えたらシュートを打つ
- キック精度
- 体の強さ
- 決定力
- 得点力
- フィジカルが強くポストプレーがうまい
- 自分の形に持ち込めば必ず決める
- 縦の突破からのシュート
- 戦闘力
- 縦の突破力
- ゾーンでの得点
- ゴリゴリ感
- シュートの巧さ
- ポストプレー
- 前を向いた時の仕掛け
- 体の強さを活かしたポストプレー
- 縦への突破
- ポストプレー
- 対人
- 得点
- ミドルシュート
- ポストプレー

34 若松 航

- DFの統率
- 対人守備
- 前線へのパス供給
- 情熱の心
- 高さ
- ロングボールでチャンスメイクできる
- パワープレイ
- フィジカル
- 統率力
- 高さ
- チャンスになるロングフィールド
- 高さ
- フィジカル
- 高さ
- リーダーシップ
- ユーティリティー（攻守できる）
- フィード
- 高さ
- フィジカル
- 多数のポジションをこなせるオールラウンダー
- 闘志溢れるプレー
- キックの精度
- 高い打点
- フィジカル
- 統率力
- 高さ
- リーダーシップ
- ユーティリティー（攻守できる）
- フィード

42 河野仁輝

- 攻撃守備ともに起点になる
- 平均技術
- 決定力
- 視野の広さ
- 体強さ
- テクニックと決定機の演出
- スイッチを入れるパス
- 決定力がある
- 圧倒的ボールキープ力
- 決定力
- 球際の強さ
- 展開力
- 状況把握力
- ドリブルシュート
- 1対1の強さ
- ドリブルの上手さ
- 決定力
- ボールコントロール
- バリエーション豊富なキックと負けない一対一
- テクニック
- 細かいタッチのドリブル
- 体幹の強さ、馬力
- 局面を開くロングパス
- 足元の正確さ
- キープ力
- 展開力
- ダイレクトプレー
- ドリブル
- ミドルシュート
- 1対1（攻守）

43 川田賢太郎

- 前線の選手に質の良いクサビを入れる
- カバーリング
- ベテラン感
- 行方不明
- 安定感のあるSB
- 正確なスライディング
- 自分の仕事を忠実に追行できる力
- 視野の広さ
- ロングフィード
- 堅実さ
- 堅実な守備
- 堅実性
- 安定したプレー選択
- 献身性
- カバーリング
- 攻撃に繋がる正確なパス
- 左右のサイドバックをソツなくこなす
- スライディング奪取
- 運動量
- トラップの正確さ
- 献身性
- 判断力
- ロングフィード
- 守のバランス
- ムードアップ
- 1対1の対応

44 阿部洋介

- 攻撃参加ミドルシュートセットプレーのキッカー
- キック精度
- キック精度
- オーバーラップ
- 左足の技術
- 左足から出されるシュートパス
- クロス全てが完璧
- 左足駆使したテクニック
- フリーキック
- 高いテクニック
- ミドルシュート
- キック力
- 対人の強さ
- ロングシュート
- キック力
- 左足からのクロス
- シュート
- 左足のパンチ力とサイドでの一対一
- ドリブル
- シュートセンス
- 貴重な左利き
- 精度の高いキック
- F2で最もセンスある
- 高い技術
- ミドルシュート
- キック（セットプレー含む）
- 攻守のリズム
- 得点

2016



リーグ 2位 (フォカ敗戦)
カップ 2位 (フォカ敗戦)
河口湖 3位
清水 アブシーズ&DNA 敗戦

2017



リーグ 優勝
カップ 優勝
河口湖 準優勝
清水 アブシーズ 敗戦

2018

リーグ 優勝 (連覇)
全世代の活動充実



ふりかえると、悩んだ時・キツい時・打開策が欲しい時、
必ず仲間が助けてくれ、アイデアをくれ、行動してくれた

Next 20 Years!

**皆で考え行動し
未来を作ろう!**

by 渡邊武志



2019~
井口瑛一



今年の活動方針

サッカーの本質を皆で考える

- ・目の前の試合に「**勝つ**」、良い準備をして気持ちを高めて活動に臨む
- ・仲間を尊重し、互いに切磋琢磨しながら、チームの底上げをする
- ・目指すサッカーを明確化、チームとしての共通認識を高める

良きライバル達との繋り

- ・対戦相手から再戦を熱望される、そんなチームの姿勢を目指す
- ・チーム運営を皆でサポートしていく

→ 好敵手の存在無くして、活動の充実は考えにくい。
どうしたら**勝ち**にこだわるチームを存続できるのか、
その本質を皆で考えていきたい。

キャプテンの考える今後の展望

F2トップチーム・シニアチーム 両利きの組織へ

若手を主軸にした競争力の高いトップチームと
高齢化したメンバーが心置きなくサッカーを楽しめるシニアチーム
そんな常に**大きなサッカーファミリー**として活動を成熟させていく。
活動頻度が増すことで対戦チームとの交流も充実する。

ENリーグ、1Day大会の拡充

活動を通じて関わった**良きライバルチーム達との横の繋りを強化**。
ENリーグや1 Day大会へ積極的な加入を促す。
いつかは彼らがF2ファミリーの一員となり、活動規模が拡張。



Next 20 Years!

メンバー全員がチームの主演

自らの可能性を信じて 前進しよう

by 井口瑛一





NEXT
20
YEARS!

FLUGELII 20th Anniversary